

産業 ひと・もの・情報が行き交う農工商併進のまち

(一例)

1 農林業の振興



持続的な営農体制の構築と森林の適切な維持管理

現状

からいもをはじめとした農産物の生産や、酪農、肉用牛、養豚なども盛んです。

安定して稼げる農業

目標

農畜産物の知名度の確立や地産地消の推進による安定した販路の開拓。

地産地消

私たちができること

地元の農畜産物や県産材の地産地消に努めましょう。

指標

■ 農畜産物の販売促進会の開催数

0回
(令和2年度)



4回
(令和7年度)

3 商業の振興



まちの賑わいと活力の創出

現状

中心市街地の商業サービスや町の魅力をいかに発信するかが問われています。

観光資源と食のコラボ

目標

事業者の経営が安定し、働きたい人の活躍の場が増えて町の賑わいが生まれる。

私たちができること

シティプロモーション

町内にあるお店を積極的に利用し、顧客としての意見を発信していきましょう。

指標

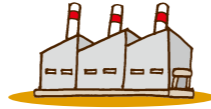
■ 町内新規ビジネス創出等の支援件数

81件
(令和2年度)



91件
(令和7年度)

2 工業の振興



地域に根差す企業の振興

現状

本田技研工業(株)をはじめ、多数の製造業が進出し、県内でも有数の産業拠点を形成しています。

地場産業の強化

目標

新たな企業を誘致し、地元での就職につなげます。新たな企業と地元企業との相乗効果による工業の活性化。

人材のマッチング

私たちができること

大津町にどんな企業があるか、どういう資格や業務経験が求められているか、自分自身のキャリアを積極的に構築していきましょう。

戦略的な企業誘致

指標

■ 企業新規立地協定数

1件
(令和2年度)



18件
(令和4~7年度)



4 観光の振興



地域特性(自然・宿場町)を生かした観光・交流の促進

現状

阿蘇地域をはじめとした周辺環境を生かした広域の取り組みや近隣市町村との連携も模索中です。

町の魅力を発見

目標

来訪者の増加により、町の活性化につながる。

私たちができること

Zロ像で町をPR

町の新たな魅力を発見し、町内外へ広く伝えていきましょう。

スポーツの町・大津

指標

■ 宿泊客数

174,439人
(令和2年度)



270,000人
(令和7年度)

第6次大津町振興総合計画後期基本計画を策定しました
令和4年度～令和7年度



振興総合計画とは、大津町を将来「こんなまちにしていきたい」という姿を示したものです。福祉や都市計画、環境など全ての計画の羅針盤となる役割を持っています。まちづくりを進めるための「みちしるべ」のようなものです。

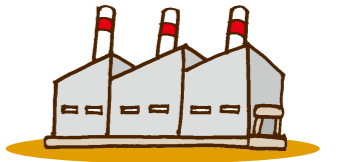
未来の大津町をより良くしていくため、町民や地域と行政が、同じ目標を持って、力を合わせてまちづくりに取り組んでいくことがとても大切です。

そのため、令和4年度～令和7年度までの4年間の目標として、新たな大津町のまちづくりの指針となる計画を策定しました。

計画は5つの施策の大綱からできています

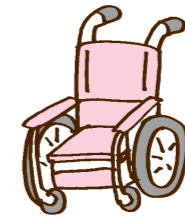
1 産業 ⇒ 本誌7ページで説明

ひと・もの・情報が行き交う農工商併進のまち



2 保健・福祉 ⇒ 広報おおづ6月号で説明

笑顔でつなぐ元気で健やかなまち



3 教育・文化 ⇒ 広報おおづ6月号で説明

ふるさとを愛し未来に夢が膨らむまち



4 生活環境基盤 ⇒ 広報おおづ7月号で説明

町の活力(にぎわい)を支える機能性の高いまち



5 町民活動・町政運営 ⇒ 広報おおづ7月号で説明

“つながり”と“安心”の持てるまち



問い合わせ

役場総合政策課 総合政策係
☎096(293)3118

振興総合計画は、
こちら▶



大津町振興総合計画

検索